

ホリスティック医学を学ぶ際の基盤となるのが、ボディーマインドースピリットという3つの有機的な関係性です。



その中でも、スピリットの領域は大変重要ですが、見えない世界でもありますので、どこでどのように学ぶかが重要です。本宮氏は、哲学と東洋医学、心理学を修めた上で、気の治療を深め

ていらっしゃる、基盤がしっかりとされており、この領域を取り扱うのにふさわしい方です。

<講座内容の紹介>

★第1回(1/24)

人間の意識は「気」の「情報」によって媒介される

★第2回(2/21)

人間の意識は「記号」と「シンボル」で形成される

★第3回(3/27)

最高の記号の「言語」からなる「言霊セラピー」

★第4回(4/17)

「言語音」のエネルギー配分で意識を診断する

* 会場:ホリスティックヘルス情報室セミナー室

(地下鉄「溜池山王」駅9番出口徒歩2分)

◎申し込み方法

「気・情報・霊性の医学」講座申込みとして、下記の項目をメールまたはファックスでお送りいただき、お振込み下さい。振込みをもって正式受付となります。

① 講座名②日程③氏名(ふりがな)④住所⑤連絡先(当日つながる電話番号)⑥メールアドレス

■受講料: 4回 22,000円(税込)

■講師:本宮輝薫/ 心身一体療法研究所主宰。中央大学文学研究科哲学専攻博士課程単位取得。その後、東洋的身体論や臨床心理学を研究。鍼灸、アユル・ヴェーダ、アロマセラピー、気功、ヨーガ、呼吸法などの東洋医学とカウンセリング、夢分析などの心理療法も合わせて、気の治療を実践。日本ホリスティック医学協会理事。

■日程:各回 19:15~21:15

1/24、2/21、3/27、4/17(すべて金曜日)

<各回のテーマ・内容>

○第1回(1/24):人間の意識は、気によって媒介され、気は、人と人との間を交流します。そして、その気は波動的性格を有し、波動となるものは、情報を担い、情報を伝達することができます。気は、意識相互の媒介原理となります。

○第2回(2/21):人間の意識は、記号とシンボルによって形成され、色・形・音楽・シンボル・香りなどなど、記号が人間の意識を媒介します。気はその記号情報を担うことが可能であり、気の記号情報は、意識を癒すことも、開発することもできます。

○第3回(3/27):さまざまな記号の中でも、最強・最高の記号は言語です。人間は言語によって意識を持ち、思考し、感情や欲望を方向づけます。言語は気を動かすことができる最高の記号であり、そこから言霊セラピーが可能となります。

○第4回(4/17):言語は母音や子音、半母音・鼻母音などなどの言語音からなりたち、その言語音にはそれぞれ精神的特徴があります。その言語音のエネルギー配分を診ることにより、意識の状態を診断し、癒すことも、開発することも可能となります。

■ 主催・お問い合わせ: (有)ホリスティックヘルス情報室

Eメール: hic@a7.rimnet.ne.jp

FAX: 03-5572-8219

URL: <http://holistichealthinfo.web.fc2.com/index.html>

◎ お振込先

三菱UFJ銀行虎ノ門中央支店 普通5832950 (有)ホリスティックヘルス情報室

